

【事業報告書】

HKFA審判委員会 女子部

- 事業名： 女子審判員web研修会
- 日時： 2021年5月30日（日）16:00～18:00
- 講師： 大岩真由美（サッカーS級審判インストラクター・女子部）
大石かおり（サッカー2級審判インストラクター・女子部）
- スタッフ： 蝦名 隆幸（サッカー2級審判インストラクター・女子部）
宮武 宏行（サッカー2級審判インストラクター・女子部）
- 参加者： 稲葉 里美（女子1級審判員）
阿部恵理子、諸岡 紬、阿部扶美代（2級審判員）
鴨川 麻貴（3級審判員【元2級審判員】）
ユースU18審判員1名（4級審判員）



■研修内容：

○ 近況報告

- ・出席者は各自の近況報告
- ・出席できなかったアクティブレフェリーの近況報告（女子部より）



○ 競技規則について（大石）

- ・SPAとDOGSOの基本事項についての確認
- ・ペナルティーエリア内でのSPAとDOGSOについての確認
- ・映像で確認

○ なでしこリーグ報告（大岩）

- ・なでしこリーグ・WEリーグについての報告
- ・稲葉さんから、WEリーグプレシーズンマッチでの新潟から参加・報告



DOGSO

DOGSO (Denying Obviously Goal Scoring Opportunity)
決定的な得点の機会の阻止



【考慮事項】

- ・反則とゴールとの距離
- ・全体的なプレーの方向
- ・ボールをキープできる、または、コントロールできる可能性
- ・守備側競技者の位置と数

※4項目すべてをみたさなくてはならない

<参加者のコメント>



先日は研修会に参加させていただきありがとうございました。用事で途中までしか参加できなかったのがすごく残念です。札幌での研修にこれまでも参加したいと思っていたのですが、いつも家庭の事情で参加できずにいたので、web研修会にお誘いいただけて嬉しかったです。大石先生の競技規則に関するQ&Aはドキドキしたけど、学びになりました。わかりやすかったので、最後まで講義を受けられなかったのが残念です。北海道内各地で審判活動されている方々と画面を通じてお会いできて、**いろいろなところで女子審判員が活動しているんだと感じ、良い刺激になりました。**またweb研修会であれば参加できるかもしれないので、声をかけてください。ありがとうございました。
(十勝地区 鴨川麻貴)

【事業報告書】

HKFA審判委員会 女子部

- 事業名 : 都道府県女子審判トレーニングセンター
女子審判員フィジカル・フィットネス研修会①
- 日時 : 2021年6月29日(水) 16:00~18:00
- 場所 : 札幌サッカーアミューズメントパーク屋内競技場
- 講師 : 岡田 渉 (サッカー審判フィジカルコーチ)
- スタッフ : 蝦名 隆幸 (サッカー2級審判インストラクター・女子部)
- 参加者 : 稲葉里美 (女子1級審判員)
男子2級審判員 5名



〈参加審判員のコメント〉



●今までも何度かフィジカル・フィットネス研修会に参加していますが、毎回色々な要素を含んだトレーニングを企画していただき、個人練習の時にとても参考になっています。フィジカルトレーニングはあまり得意な分野ではないのですが、**自分で分からなかった癖をトレーニング会で修正でき、個人トレーニングに取り入れて身体の使い方を意識して試合でのパフォーマンスに活かすことができている**と思います。また審判仲間と共にトレーニングできる機会もなかなかない経験なので、高め合いながら貴重な時間を楽しむことができました。

(女子1級審判員 稲葉 里美)

〈岡田フィジカルコーチのコメント〉



●今回は地域強化審判員のphysical Training会②と合同という形で開催しました。

Trainingの内容としては、『Speed UP』を目的としたメニューとし、ウォームアップから初め、初期のStrengthとして、チューブを使ったトレーニング。脚の回転数向上として、アジリティートレーニング。最後は試合を想定し、切り返しを加えたSprintトレーニングで締めくくりました。地域強化審判員が悲鳴をあげる内容でも、**稲葉さんは終始つらい素振りも見せず、メニューをこなせるPhysical skillは、日頃の努力の賜物だと改めて感じました。**

審判員に求められるものとして、Physicalは年々重要視されています。コロナ禍で難しい状況ではありますが、日々の積み重ね無くしては、得れるものではないと私は考えております。次回開催時には、多くの女性審判員が参加できるように充実した内容でお会いできるのを楽しみにしております。

稲葉里美さん 女子1級合格後の活動報告

4/10	札幌	なでしこ2部(主審)	ノルディーア北海道	対	吉備国際大学Charme岡山高梁
5/1	神奈川	なでしこ1部(主審)	日体大FIELDS	対	NGUラブブリッジ名古屋
5/15	札幌	なでしこ2部(主審)	ノルディーア北海道	対	つくばFCレディース
5/30	東京	WE.リーグ プレシーズンマッチ(副審)			
			日テレ・東京ヴェルディベレーザ	対	アルビレックス新潟レディース
6/6	大阪	なでしこ1部(主審)	コノミヤ・スペランツァ大阪高槻	対	オルカ鴨川FC
7/4	札幌	なでしこ2部(主審)	ノルディーア北海道	対	パニーズ群馬FCホワイトスター
7/17	大阪	なでしこ1部(主審)	セレッソ大阪堺レディース	対	愛媛FCレディース



新型コロナウイルスの影響により思うような活動ができなかった中ではありましたが、4月から女子1級としてスタートいたしました。WEB研修会を通してですが、これから共に活動していく先輩達とともに学ぶ機会が増えたことにより、責任をより強く感じています。



稲葉里美さん

スタートは4月10日なでしこ2部の試合でしたが、何より心強かったことは、地元北海道での試合を担当させていただき、みんなが応援してくれたことでした。自分の置かれた環境が今までとは違うところにあり、戸惑いや不安、充実感など様々な感情がありますが、今までと変わらず【選手のためにベストを尽くすこと】そこは変わらず大切にしていきたいと思っています。そして、なでしこリーグを経験したことで新たな課題も出てきましたので、改善できるよう努力していきたいと思っています。

WE.リーグが9月に開幕し、女子サッカーが大きな変化の年となっています。私自身、自分の経験を増やしてこれから多くの試合に関わっていけるよう努力していきたいと思っています。

■ まとめ(報告者 審判委員会女子部 蝦名 隆幸)

●昨年に続きコロナ禍の状況で、職場や学校でのさまざまな制限がかかる中、女子審判員の皆さんは出来る範囲で意欲的に審判活動を実践しております。5月に実施されたWEB研修会では、画面上ではありましたが、お互い顔を合わせ各自の現状を共有することができたことは意欲喚起につながり、活動再開に向けて大きなメリットとなりました。また道内の女子審判員の先駆者でいらっしゃる阿部扶美代さん、鴨川麻貴さんが参加されたことで、若手審判員は大きな刺激を受けたことと思います。

6月に実施されたフィジカル研修会は、岡田フィジカルコーチのご指導のもと”Speed UP”テーマとした講習会を実施していただきました。女男ともに競技力向上に伴う審判員のフィットネス能力の向上は必須事項となっております。今回は稲葉さん1名のみでの参加でしたが、フィットネス研修を定期的実施できる環境づくりも大切なことだと感じました。

繰り返しになりますが、女子審判員の皆さんは勤務先・通学先とうまく調整を図りながら最善を尽くし審判活動を続けています。(女子審判員に限らないと思いますが)何とかこの状況が改善され通常の生活に戻ることを願いつつ活動を続けて参りたいと思いますので引き続き皆様のご支援・ご協力のほどよろしくお願い致します。